



# まつやま

平成22年  
2010.03.01

No.1169

デザインは平松 梢さん (永木町一丁目)

発行：松山市役所 / 編集・総合政策部広報課 / 毎月1日・15日 ☎948-6705 ・ ☎934-2578 ・ HP http://www.city.matsuyama.ehime.jp/



県庁前を一齐にスタートするランナー

## 第48回愛媛マラソンに過去最多の3490人が参加 「湯ったりオレンジロード」を走る

「湯ったりオレンジロード」の愛称で、第48回愛媛マラソンが1月31日、市内で開催。悪天候の中、3490人(男子3048人、女子442人)のランナーは、県庁前をスタート、北条・正岡地区を折り返し、城山公園・堀之内地区のゴールを目指す42・195kmに挑みました。

今回から一般参加ができるマラソンとして再出発した同大会は、制限時間を4時間から6時間に拡大し、走りやすく、好タイムの期待できる新コースに設定されたことから、前回の4倍近い過去最多のランナーが参加しました。午前9時、号砲とともにスタートしたランナーは一番町から平和通りを西へ通過し、

### 沿道の声援が背中押す

国道196号を北上。北条・正岡地区で折り返し、それぞれのペースで城山公園・堀之内地区のゴールを目指しました。レース序盤から降りしきる雨や疲労に耐えながら走る姿に、沿道からは終始声援が送られました。結果、男子1位は久保慶和さん(四国電力)が2時間17

分11秒、女子1位は檜垣香織さん(今治クラブ)が2時間52分16秒でゴールするなど、計3279人が完走しました。



コース途中に設けられた給水所を駆け抜けるランナー



折り返し地点の北条・正岡地区



沿道の声援を受けるランナー

保存してください。いつかまた お役に立ちます

### 参加者の声 完走しました



松岡 真人さん (西垣生町)

#### 初参加しました

愛媛マラソンを経験してみようと思い、初めて参加しました。実際に走り終わると、達成感と満足感で胸がいっぱいです。沿道の人たちの応援にとっても感謝をしています。

#### 走りやすい新コース

今回は雨が降ったため、コンディションを心配していましたが、時間が分かるペースメーカーのおかげで完走できました。これまでとコースも変わりとても走りやすくなりました。



桂 公子さん (今治市)

お問い合わせは、スポーツ振興課 ☎948 6889 ・ FAX 934 1287

市勢 (平成22年2月1日現在推計)	
面積	429.03km <sup>2</sup>
人口	515,834人
男	241,491人
女	274,343人
世帯数	225,880世帯
1世帯の平均人口	2.28人
人口密度	1,202人/km <sup>2</sup>

### 主な内容

- ◎『坂の上の雲』のまち松山スペシャルドラマ館オープン……10面
- ◆肝臓機能障害による身体障害者手帳が交付されます ……2面
- ◆雨水タンク助成制度を一部変更 ……2面
- ◆特集「国民健康保険」…4・5面
- ◆市民ガイド ……6~9面

## みんなのまつやま夢工房 テーマは「みんなまで公園へレッツゴー」

今年度のみんなのまつやま夢工房では、「みんなまで公園へレッツゴー」をテーマに、市民メンバー16人が昨年7月から研究活動を実施。2月3日、市総合福祉センター(若草町)で開催された報告会で、中村市長に提言しました。

市内のイベント開催による地域力の盛り上げ・安全安心に利用できるマニュアル作りなど、公園の有効活用を支援する拠点(仮称)公園サポートセンターの設置

■大規模公園についての報告 (四季の森班)  
松山総合公園と城山公園(堀之内地区)の活性化について、さまざまな角度から現状をとらえ、将来を見据えた整備などを「未来予想図」として提言しました。

■身近な公園についての報告 (チームいこい)  
課題 一時避難地としての防災設備が少なく、公園不足の地域がある▼ボール遊びなどの規制がある▼利用時の各地域のルールが分かりにくい。利用調整が困難・利用情報が得られにくいなど

■提言 ハード面の整備(防災を目的とした整備・掲示板の設置・キャッチボールゾーンの整備など)▼情報発信(園

市長の感想 報告を受けた中村市長は「情報の発信は重要です。日ごろ寄せられる意見の中には、なぜペットが入れないのか、また、なぜ入れるのかなど賛否両論あります。憩いの場として皆さんがルールを守り、互いに思い合っ利用できる環境づくりが必要だ」と感想を述べました。



お問い合わせは、広聴サービスク ☎948 6272 ・ ☎934 176